



# 朝顔鉢で芽吹く 共創型環境教育



PHI（ファイ）株式会社 繁田 知延

## 子どもたちと描く、持続可能な未来の形

私たちPHI（ファイ）株式会社は、単にモノをリサイクルするだけの会社ではありません。

「環境教育」×「地域資源循環」を掛け合わせることで、未来を担う子どもたち（持続可能な社会の創り手）を育てることをミッションとしています。

教科書の中だけの学習ではなく、地域の資源を使った「生きた学び」を提供します。



# 小学校の「朝顔の鉢」、 使い終わったらどうしていますか？



多くの小学校で、1年生が大切に育てる朝顔。  
しかし、そのプラスチック製の鉢は、卒業や学年の終了とともに「役割」を終えてしまいます。

これらは多くの場合、廃棄されたり、庭やベランダに置きっぱなしになったりしています。

「思い出の詰まったこの鉢を、ゴミではなく『資源』として活かせないか？」私たちはそこから考え始めました。

## 伝統工芸品として生まれ変わる。「JAPAN BLUE 熊野筆」



- 使い終わったプラスチック鉢を回収し、広島県の伝統的工芸品「熊野筆」の持ち手として再生しました。
- 勝色（かちいろ）：持ち手の深い藍色は、日本古来の「藍」を練り込んだ「勝色」です。

プラスチックが、長く愛され、伝統を支える道具へと生まれ変わります。

# 「モノ」が循環する体験を通じて、「心」を育む授業を届けます

回収



教育  
(授業・再利用)

再生  
(アップサイクル)



## 感動体験：

自分の出したゴミが、  
美しい筆になって  
戻ってくる感動。



## 質の高い授業：

国際的プログラム  
「Project WET」等  
を用いた出前授業。



## SDGsの実践：

「大切に使う」喜びを学ぶ。





# 「モノを大切にする心」を育む授業

## ● 実体験の価値

自分が使った鉢が生まれ変わる体験は、  
子どもたちの記憶に深く残ります。

## ● プロフェッショナルな授業

世界的な水教育プログラム「Project WET」の  
認定エデュケーターによる出前授業も可能です。  
SDGsの学びを、座学だけでなく「体験」「感動」  
「探究」として提供します。



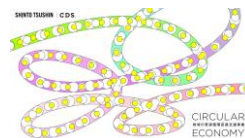
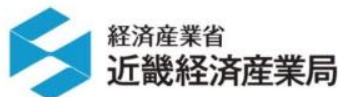
# 環境省からも認められた、確かな取り組み

## 受賞歴



環境省「プラスマ・アワード2026」にて  
「作る」部門 銀賞を受賞。

## 連携実績



安心して導入いただける、社会的信頼性の高いプロジェクトです。

GREEN×EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN



## 2027年、埼玉から世界へ発信しましょう

2027年に横浜で開催される「GREEN×EXPO」に向けたワークショップ等でも、この筆が活用される予定です。

埼玉県の小中学校での取り組みを、全国、そして世界への「サーキュラーエコノミーのモデルケース」にしていきたいませんか？

地域を超えた大きなムーブメントへの参加をお待ちしています。





# 【募集①】 学校・自治体の皆様へ

「思い出の鉢」を未来へつなぐパートナーになりませんか？

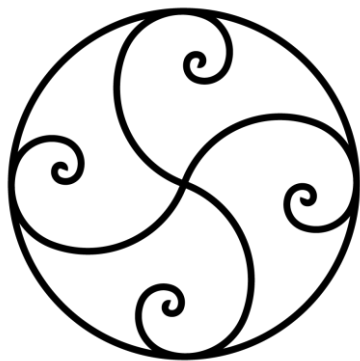


## Checklist

- ☒ 廃棄予定のプラスチック製朝顔鉢がある
- ☒ 総合学習やSDGs教育の具体的なテーマを探している
- ☒ 子どもたちに「資源の大切さ」を実感させたい

費用負担や手間を最小限に抑えた回収・教育プランをご提案します。ぜひお声がけください。

## 【募集②】企業の皆様へ 環境教育で連携できるパートナー企業を募集



貴社ロゴ  
(Your Logo)

すでに環境教育を実施されている企業様、私たちとコラボレーションしませんか？

「御社の技術・製品」×「PHIの資源循環ストーリー」で、より深い学びを子どもたちへ届けましょう。

回収スキームの物流協力や、イベント共催などのパートナーも求めています。

# まずは、お気軽にご相談ください

詳細な資料のご請求や、  
授業内容の相談など、どの  
ようなことでも歓迎です。

一緒に、埼玉の未来を  
育てていきましょう。



PHI株式会社  
担当：繁田 知延（しげた ともおのぶ）